

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
AJO 147(4);(2007)	Demonstration of "owl's eye" morphology by confocal microscopy in a patient with presumed cytomegalovirus corneal endotheliitis.	原祐子	眼科
Cornea 26(9);55-58(2007)	Role of promyelocytic leukemia zinc finger protein in proliferation of cultured human corneal endothelial cells.	上甲武志	眼科
Molecular Vision 13;649-658(2007)	Effects of promyelocytic leukemia zinc finger protein on the proliferation of cultured human corneal endothelial cells.	上甲武志	眼科
Eye & contact lens 34(1);50-55(2008)	Effects of multipurpose solutions on corneal epithelial tight junction.	白石敦	眼科
Cornea 26;55-58(2007)	Role of Promyelocytic Leukemia Zinc Finger Protein in Proliferation of Cultured Human Corneal Endothelial Cells.	白石敦	眼科
Molecular vision 13;2119-2128(2007)	Human corneal epithelial cell proliferation by epiregulin and its cross-induction by other EGF family members	白石敦	眼科
Molecular Vision 13;649-658(2007)	Effects of promyelocytic leukemia zinc finger protein on the proliferation of cultured human corneal endothelial cells	白石敦	眼科
American Journal of Ophthalmology 143(4);715-717(2007)	Demonstration of "Owl's Eye" Morphology by Confocal Microscopy in a Patient With Presumed Cytomegalovirus Corneal Endotheliitis	白石敦	眼科
Experimental Eye Research 84(4);687-693(2007)	Presence of adipose differentiation-related protein in rat meibomian gland cells	白石敦	眼科
Neurosci Lett 415(2);113-117(2007)	Ginsenoside Rb1 protects against damage to the spiral ganglion cells after cochlear ischemia	暁清文	耳鼻咽喉科
Laryngoscope 117(2);361-363(2007)	Repair of a Malleus-Handle Fracture Using Calcium Phosphate Bone Cement	暁清文	耳鼻咽喉科
Magnetic Resonance in Medical Science 6(3);177-181(2007)	Sensitivity of an eight-element head array coil in 3 tesla MR imaging.	三木均	放射線科
Radiat Med 25;119-126(2007)	Quantitative assessment of regional left ventricular wall thickness and thickening using 16 multidetector-row computed tomography: comparison with cine magnetic resonance imaging	菅原敬文	放射線科
Radiat Med 25;94-105(2007)	Evaluation of tumor blood flow in musculoskeletal lesions: dynamic contrast-enhanced MR imaging and its possibility when monitoring the response to preoperative chemotherapy-work in progress	菅原敬文	放射線科
Radiat Med 25;38-44(2007)	Cardiac imaging using 256-detector row four-dimensional CT: preliminary clinical report	菅原敬文	放射線科
Radiation Medicine 25;195-201(2007)	Detection of lung cancer using single-exposure dual-energy subtraction chest radiography.	井手香奈	放射線科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
European Journal of Pharmacology 557;236-244(2007)	Suppression of inflammatory cell recruitment by histamine receptor stimulation in ischemic rat brains	平賀 徳人	麻酔科蘇生科
Regional Anesthesia and Pain Medicine 32(2);124-129(2007)	Histaminergic Involvement in Neuropathic Pain Produced by Partial Ligation of the Sciatic Nerve in Rats	Liang Huang	麻酔科蘇生科
J Neurosurg Anesthesiol 19(4);243-248(2007)	Recovery of Brain Dopamine Metabolism by Branched-chain Amino Acids in Rats With Acute Hepatic Failure	Gautam Deshpande	麻酔科蘇生科
MB Derma 137;19-26(2008)	【特集／水疱症の診断と治療】－先天性表皮水疱症－接合部型表皮水疱症・栄養障害型表皮水疱症の診断と治療	白方 裕司	再生医療研究センター
神経治療学 24(4);503-508(2007)	Parkinson病の運動合併症状に対するapomorphineの治療効果	森豊 隆志	創薬・育薬センター
J Neurol 254(4);54-57(2007)	Dopamine agonists and valvular heart disease in Japanese patients with Parkinson's disease.	森豊 隆志	創薬・育薬センター
Int. J. Hematol. 85;223-230(2007)	Absence of chlamydial infection in Japanese patients with ocular adnexal lymphoma of mucosa-associated lymphoid tissue.	薬師神 芳洋	腫瘍センター

小計 7

合計102

(様式第12)

## 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 横山雅好
管理担当者氏名	放射線部長・ME機器センター長 望月輝一、薬剤部長 荒木博陽、 医療情報部長 石原謙、看護部長 田渕典子、総務課長 藤原楠生、 人事労務室長 大六隆、医事課長 重松章三、医療サービス室長 岩川保、 経営管理課長 松本健三、研究協力室長 亀岡輝芳

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録		各診療科 薬剤部 看護部 放射線部 医療情報部 医事課	エックス線写真は集中管理 (放射線部) カルテは医療情報部で一括保管 (1患者1カルテ)
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	人事労務室	
	高度の医療の提供の実績	医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	研究協力室	
	高度の医療の研修の実績	人事労務室	
	閲覧実績	総務課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課 薬剤部	
確規保則の第9条の第2条及び第11条の各号に掲げる体制	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療サービス室	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	医療サービス室	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療サービス室	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療サービス室	
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療サービス室	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療サービス室	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療サービス室	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況	医療サービス室	

			保管場所	分類方法
病院の管理 及び運営に 関する諸記 録	規 則 第 1 条 の 1 各 号 に 掲 げ る 体 制 確 保 の 状 況	院内感染のための指 針の策定状況	医療サービス室	
		院内感染対策のため の委員会の開催状況	医療サービス室	
		従業者に対する院内 感染対策のための研修 の実施状況	医療サービス室	
		感染症の発生状況の 報告その他の院内感染 対策の推進を目的とし た改善の方策の 実施状況	医療サービス室	
		医薬品の使用に係る 安全な管理のための責 任者の配置状況	薬剤部	
		従業者に対する医薬 品の安全使用のための 研修の実施状況	薬剤部	
		医薬品の安全使用の ための業務に関する手 順書の作成及び当該手 順書に基づく業務の実 施状況	薬剤部	
		医薬品の安全使用の ために必要となる情報 の収集その他の医薬品 の安全使用を目的とし た改善の方策の 実施状況	薬剤部	
		医療機器の安全使用 のための責任者の配置 状況	ME機器センター	
		従業者に対する医療 機器の安全使用のため の研修の実施状況	ME機器センター	
		医療機器の保守点検 に関する計画の策定及 び保守点検の実施状況	ME機器センター	
		医療機器の安全使用 のために必要な情報 の収集その他の医療 機器の安全使用を目的 とした改善の方策の 実施状況	ME機器センター	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	運営部長 井上 由紀
閲覧担当者氏名	総務課長 藤原 楠生
閲覧の求めに応じる場所	総務課

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前 年 度 の 総 閲 覧 件 数	延	0件
閲 覧 者 別	医 師	延 0件
	歯 科 医 師	延 0件
	国	延 0件
	地 方 公 共 団 体	延 0件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹 介 率	71. 8%	算 定 期 間	平成19年4月1日～平成20年3月31日
算	A : 紹 介 患 者 の 数		8868人
出	B : 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		7346人
根	C : 救急用自動車によって搬入された患者の数		267人
拠	D : 初 診 の 患 者 の 数		15615人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第13-2)

### 規則第9条の23及び第1条の11各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有(1名)
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有(1名)
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有
<ul style="list-style-type: none"><li>所属職員：専任(1名) 兼任(19名)</li><li>活動の主な内容： インシデント分析・再発防止の検討、医療安全の教育・研修、医療安全体制のシステム・マニュアルの整備等、医療安全を推進し、医療の質の向上に資する活動を実施している。</li></ul>	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有
<ul style="list-style-type: none"><li>指針の主な内容： 基本方針は①患者中心の医療の実践、②医療安全に関する組織的取り組み、③インシデントの報告と情報の共有、④機能する医療事故防止対策、⑤適切な医療事故への対応、⑥患者相談の実施、指針等の閲覧、⑦医療教育・研修、啓発、⑧医療安全推進マニュアルの作成・更新である。</li></ul>	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年11回
<ul style="list-style-type: none"><li>活動の主な内容： インシデント分析の報告、再発防止対策の共有、医療事故防止の為の方策を決定・共有する等、医療の安全を確保するため様々な決定を行い、推進していく。</li></ul>	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年2回
<ul style="list-style-type: none"><li>研修の主な内容： 研修は、医療に係る安全管理の基本的考え方・方針や医療安全の意識向上に資する内容を中心に行われている。 (具体例) H19 第1回 「RCAの手法と活用」(講義と演習) 第2回 「診療行為に関連した死亡究明制度/ADR(裁判外紛争解決)について」</li></ul>	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"><li>医療機関内における事故報告等の整備 (有)</li><li>その他の改善の方策の主な内容： 各部署から発表者を募り、改善事例発表会を開催し(H19は2回開催)、医療安全に関する具体的な事例に対する対策の共有を図り、部署間で啓発しあう環境を整備しつつある。</li></ul>	

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有
<ul style="list-style-type: none"> <li>指針の主な内容： 院内感染の防止に関する基本的な考え方、院内感染のための委員会の設置趣旨・内容、研修に関する事項、院内感染発生時の対応、マニュアルの整備及び患者への情報提供と説明について記載されている。</li> </ul>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年11回
<ul style="list-style-type: none"> <li>活動の主な内容： 主に①院内感染の調査、予防対策、②院内感染防止の実施、監視及び指導、③院内感染発生時の措置、④職員の教育、⑤感染防止に関することを審議し、院内感染防止の方策を決定し、感染防止を推進していく。</li> </ul>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年2回
<ul style="list-style-type: none"> <li>研修の主な内容： 研修は、職員の需要がある内容、時期的に感染防止に有効と考えられる内容、職員の感染防止の意識向上に資する内容を中心に開催している。 (具体例) H19 第1回 「医療関係者の結核予防対策」、第2回 「過去の院内感染事例から学ぶべきこと」</li> </ul>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>病院における発生状況の報告等の整備 ( 有 )</li> <li>その他の改善の方策の主な内容： 院内感染対策委員会のもとにICTを設置し、院内感染が発生した部署に対して、コンサルテーション・指導するとともに、教育の場を設け職員を啓発していく等、現場に出向いて感染を制御するための方策を実施している。</li> </ul>	